

- 1 第1回検討会の委員コメント等を踏まえ、検討課題を整理。
整理に当たっては、過疎の程度や時間軸（短期・中長期）を考慮する。また、地域における燃料供給インフラの維持の観点から、検討の優先度を整理する。
- 2 上記1で整理した検討課題について、安全性を確保しつつ、対応を図るための具体的方策について検討を行う。この際、必要に応じて関係者からのプレゼンテーションや現地視察を行い、議論を深める。
- 3 課題によっては、技術的検証が必要な場合も考えられるため、必要に応じてリスク分析、実証実験、シミュレーション等を行う。

検討スケジュール（年度内に5回開催予定）

4月	令和元年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和2年 1月	2月	3月
	第1回 (5/22開催)		第2回		第3回		第4回		第5回		
	<ul style="list-style-type: none"> ・本検討の背景について ・過疎地域等における燃料供給インフラの現状等について ・今後の検討の進め方について 		<ul style="list-style-type: none"> ・第1回検討会における委員コメントを踏まえ課題整理 ・関係者からのプレゼンテーション 		<ul style="list-style-type: none"> ・短期的な課題に対する方策の方向性(中間的整理) 		<ul style="list-style-type: none"> ・中長期的な課題に対する方策の方向性の検討 		<ul style="list-style-type: none"> ・今年度検討報告書のまとめ 		
			<p>←————→</p> <p>(案)過疎地域のガソリンスタンドの現地視察</p>				<p>←-----→</p> <p>(課題に応じて)実証実験等</p>				

※ 結論が得られた課題については、速やかに必要な措置を講じていく予定。
積み残った課題は、次年度以降も継続して検討を実施する。